議員県内で、

入室見込みは

希望者が定員を超

## 利用者の多様なニーズに 刻底した図書館運営を

議員

の発展方向についてどう考

戸田市の図書館の、今後

展開している。

えるか

教育部長 個性豊かなサービスを展開 が地域の独自性を生かした、 機能の充実を図り、 トワークやインターネット の拠点とし、学校とのネッ スト等を実施しております。 用した蔵書の検索、リクエ しても、インターネットを利 今後は、さらに情報発信 「情報化・共有化・効率 図書館におきま 図書館



こたえて、 なニーズに

> を駅に設置できないか 住民票などの自動交付機

庄司

▲情報発信の拠点として期待される図書館

を図るため、埼京線の市内

住宅リフォーム助成制度を

市民の利便性の向上

交付機を設置してはどうか。 3駅に、住民票などの自動

ビスなど、 多様な活動を した情報サ 地域と密着 けの活動か の提供、 ジネス支援、 ジタル情報 5 読書をサポ -トするだ 各種デ

市民生活部長

住民票や印

でなく、 す。 の設置場所については、市鑑登録証明書の自動交付機 の施設と規定されておりま 町村の「公共施設内」だけ 都道府県または国

り、自動交付機のセキュリるほか、総務省の通知によており、特区の認定を受け 共施設以外への設置も可能で「試行事業」として、公 となっています。 ティ機能の強化を図った上 しかし、 特例が設けられ

悩んでいる方も多い

れて喜ばれている住宅リフ

ム助成制度を、本市で

る重度心身障害者が

県下16自治体で制度化さ

も、工事費用などの問題でのリフォーム要望があって

フローリングなど、住まい

耐震化やバリアフリー化、議員(住宅の改修を考え、

置については、駅のコンコ と考えています。 JRと協議してまいりたい 方向性が見えた早い時期に、 への設置など、ある程度の JR駅の自動交付機の設 テナントの ソビーンズ では、市内業者が実施する実施している県内の自治体 どうか。 ことを条件に、 も導入すべきと考えるが

個人住宅の

を助成するものです

「乳幼児医療費助成」

窓口払いの廃止を

議員

な方法がよいか、検討しながあります。 これをどのよう

ら進めていきます。

加給付の市費負担等、解決社会保険組合等における付

しなければならない問題が

議員 実施時期を見通して

控えさせていただきます。 学童保育室の入室見込みは

す

の入室希望者への対応と、 新年度の学童保育室

議員

福祉部長 の具体的検討か。 真摯に受け

期については、答弁を差し検討しております。実施時

▲順調に育ってますね(乳幼児健診)

村ある。戸田町村が16市町 べきでは。 市でも廃止す 止している市 窓口払いを廃

医療費の増加 については、 福祉部長 口払いの廃止

窓

教育長 きるよう事務を進めている より、申込者全員が入室ですが、指導員の増員などに 過している保育室もありま

推進を。 成における課題と目標は。

とによる国庫

につながるこ

補助金の減額、

②青少年の居場所づくりに 学省の「こどもの居場所づ して「地域子ども教室推進 くり新プラン」の一事業と ついては、新年度、文部科 ております。

①市民とのパー

トナーシッ

に若年層が政治に無関心だ。

全国的に大変低い。特別を対象の投票率

たいと考えています。 事業内容を検討してまいり ち上げ、市民の協力を仰ぎ、

動の実態はどうか。

①投票率を上げるこ

③マンション住民の投票行 用などは考えられないか。 票所に4福祉センター 投票所の増設や、期日前投 議員 ところです。 青少年の居場所づくりを ①新年度の青少年育

②青少年の居場所づくりの

ことが重要であると認識しは、地域、家庭、学校、行は、地域、家庭、学校、行教育長 ①青少年健全育成

事業」の委嘱事業が通知さ 併せて実施したいと考えま れたところであり、これと 今後は、実行委員会を立

いように、

利便性を考えた

②若い人たちが投票しやす 票行動から始まるのでは。 プは、国政・市政の選挙投

設票率低下に

歯止めの対策は

宏之 議員

と認識しています。

行政を

業は市民に公開し、広く意め、生活関連予算や新規事民生活の向上に役立てるた

見を求めるべきではない

とは、大変重要課題である

限られた財産を有効に、

治・地域に関心を持っていた力ある市政運営を行い、政運営する上で、若い人に魅 担当も含めて頑張ります。 だき、投票に結びつくよう

②増設は必

まえ、

研究してまいります。

救急救命士の行動について

であり、

総合政策部長

先進市の状況を踏 検討が必要

います。 ほど、投票率は高くなって ③築年数の多いマンション 適切な施設と考えています。 行の面で、福祉センターは 要と考えています。管理執 選管事務局長

> 命士は、 議員

医師の指示を待た

平成15年から救急救

、決定した予算書である。

予算編成過程の透明化を

になったが、本市の対応は。 与える除細動の実施が可能 ず、心臓に電気ショックを

高規格救急車が

▲救急隊による除細動も組み入れた救命活動訓練

の応急手当の普及 イ件、除細動が 8 です。また、住民 です。また、住民 年の出動は491 実施しており、15 15 啓発活動を促進し 体制で実施してい 急救命士は14名で、 ます。なお、 1名が同乗できる 15 救



· の 利

署や各分署に配置され、高規格救急車が

除細動=心臓に電気ショックを与えて、不整脈を除去すること



▲住宅リフォーム助成制度導入で居住環境の向上を

## 本市でも導入すべきでは 慎 議員

他市の状況も参考にし、 を目的に実施されています 居住環境の向上を図ること の活性化を図り、 の消費を促し、 部を助成することで、 改修工事に対し、経費の一 本市の導入については、 市内の景気 併せて、

式」により実施しています。

体で採用していますが、医は、東京都や県下一部自治窓口払いをなくすことで 体で採用していますが、

者です。

/「申請の簡素化方本市では、平成10 (A)、A、Bの障害 本市では、平成

害者手帳A、

手帳一級から三級、

知的障

年度より

市民の要請、 問の要請、時 の要請、 では、時

てまいりたいと考えており 者の多様なニーズに対応し

から、どのような内容で実住宅の質の向上という観点 度とも併せ、関係課と協議 施すべきか、融資・助成制 リフォーム目的に応じて、 震化やバリアフリー化など

扱いの違いや、健康保健組療機関の住所地による取り

合等の付加給付の扱いなど

していきたいと考えて

今後、調査、 問題が多々あります

研究してまい

ので、

障害者医療について

しい」という強い声が窓口払いをなくしてほ 福祉部長 あるが、 支給を受けているが 「障害者医療費 どうか。 重度心身障

は、本市に住所を有す害者医療費助成制度 病院で診療を受けたと よる医療費本人負担分 きに、各種保険制度に